



まちのわだい ～カメラスケッチ～



手作り雑貨や野菜を集めた一日限りの「野菜 & 雑貨フェス in 訓子府」が昨年 12 月 1 日に開催されました。

布の小物やパッチワーク、ヒンメリキットをはじめ、町内の農家の野菜、菅野養蜂場、日の出めんなどの店が並び、会場はにぎわいました。また、当日は町内の農業青年団体である 4H クラブの「4Hまつり」も同時開催され、ジャガイモやタマネギ、ニンジンなどが販売され、たくさんの方が詰め掛けました。

野菜 & 雑貨フェス in 訓子府を開催



カーリングの本橋麻里さん招き講演会 訓高創立 70 周年記念事業

今年 2 月の平昌冬季五輪女子カーリングで銅メダルを獲得した「ロコ・ソラーレ」の運営法人代表理事を務める本橋麻里さんが、昨年 12 月 10 日訓子府高校で「本橋麻里という生き方」と題して講演しました。

創立 70 周年を迎えた訓高の記念事業の一環として開かれ、記念事業協賛会員や全校生徒など合わせて約 130 人がメダリストの話に耳を傾けました。

本橋さんは、カーリングとの出会い、3 度のオリンピックに出場したことやロコ・ソラーレ結成のいきさつ、さまざまな経験と悩みやうれしさ、また多くの人との出会いなど、自身の人生に大きく影響していると話しました。

生徒からの質疑応答のあと、銅メダルを生徒に触れてもらうなど、なごやかな雰囲気での講演会となりました。

わくわく園とひだまりでクリスマス会

わくわく園で昨年 12 月 20 日、ひだまりで 21 日、それぞれクリスマス会が開かれました。

わくわく園には、サンタがやって来て園児一人一人へプレゼントを贈り、笑顔があふれるクリスマス会となりました。

ひだまりでは、クリスマスコンサートとして器楽演奏が行われるなど、クリスマスを楽しんでいました。



早寝早起き朝ご飯推進校 事業講演会

早寝早起き朝ご飯推進校事業講演会が昨年 12 月 18 日に訓子府中学校で開かれ、NPO 法人子どもとメディア公式インストラクターの中谷通恵さんが「スマホ・ネット・ゲーム 心(脳)と体を守り未来につながる使い方を考えよう」と題して講演しました。

講演では、インターネット社会のリスクやスマートフォン、インターネットが子どもに与える影響などを話し、生徒たちは真剣なまなざしで聞いていました。



わくわく園発表会

元気ががんばりました

わくわく園の 3～5 歳児の「発表会」が昨年 11 月 24 日に町公民館で開かれ、劇や器楽さらに遊戯を子どもたちが元気に披露しました。

発表会に訪れた父母やおじいちゃん、おばあちゃん、がんばっている姿を温かく見守っていました。



わくわく園でもちつき

一生懸命「ぺったん、ぺったん」

わくわく園のもちつきが、昨年 12 月 5 日に行われました。

父母や町商工会青年部などが手本を見せてから園児が挑戦し、小さな杵(きね)を持って「ぺったん、ぺったん」と元気にもちをつきました。見ていたほかの子どもたちからは「よいしょ、よいしょ」「がんばれー」などと声援が飛んでいました。

出来上がったもち、きなこもちや雑煮などにし、子どもたちは「おいしいね」と言いながら満足した様子で食べていました。



ホラネロライブを開催

遠軽町を拠点に活動するフルートとギターのコユニット「ホラネロ」によるライブが昨年 12 月 15 日に行われ、会場いっぱい美しい音色が響き渡りました。

訓子府での開催が 2 回目となる今年は、訓小スクールバンドとの合同演奏も行われ、ライブを盛り上げました。

また、会場には手作りの「ヒンメリ(わらで作った装飾品)」が飾られ、空間全体で観客を楽しませていました。

